

## 2 愛知県児童総合センター事業報告

### (1) 事業の実施状況

児童の健全育成のための遊びや学びの場と機会を提供するため、愛知県児童総合センターを活用し、次の4つの事業を別表1のとおり実施しました。

ア 体験・育成事業

イ 開発・調査事業

ウ 養成・研修事業

エ 普及・啓発事業

### (2) 施設の利用状況等

施設の利用状況及び利用料金収入状況については別表2のとおりです。

### (3) 施設の維持管理

施設機能を維持し、利用者に安全で快適な利用環境を提供するために、排煙窓開閉装置修繕、スライディングドア修繕、雨漏り修繕、LED照明への取替修繕、専門業者による遊具の安全点検などを実施しました。

また、修繕が容易なものについては、職員で行うとともに、施設内巡回の実施など安全確保に努めました。

### (4) 広報活動の実施

新型コロナウイルス感染防止のため、感染防止対策を講じたうえで実施可能な事業についてはチラシを作成し、広報誌とともに関係機関等に配付して周知を図りました。また、ホームページを随時更新し、タイムリーな情報発信に努めました。さらに、ツイッター、フェイスブック、インスタグラム、メール、LINE、YouTubeなど様々なコミュニケーションツールを活用して、子育て世代を中心に最新の情報を配信しました。

そして、特別企画開催時には、県の広報広聴課や報道機関へ随時情報提供を行うとともに、愛・地球博記念公園とも広報活動において相互協力を図りました。また、ACC BOOK紹介カードを長久手市、瀬戸市、日進市の乳児3か月健診で配布し、長期利用者の確保と周知を図りました。

## 別表 1

## ア 体験・育成事業

## (1) 特別企画事業

事業名	実施日	参加者	場所	内容
春季特別企画 「ひかり・いろ・カタチ」	4/1(木) ～11(日)	2,766人	あそびの スタジオ など全館	<p>普段、私たちが見ているさまざまなモノは、光から広がる色によってカタチづくられ認識される。色があふれる春にあそびをとおして光と色、カタチをテーマにあそびを展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○みんなであそぶプログラム 「カタチいろいろ」「黒のいろ」</li> <li>○セルフのあそび 「あそびのカード」「いろの影」「ネガテレビ」 「どのいろがすき?」「ひかりのかべ」 「ブラックライトのへや」「ナトリウムライトのへや」 「いろのなまえ」「ふしぎないろ・カタチ」など</li> <li>○あつまるあそぶプログラム 「イロトリドリ」</li> </ul>
夏季特別企画 「みんな・あそぶ！ 展1996-2021」	7/22(木祝) ～8/31(火)	11,383人	あそびの スタジオ など全館	<p>1996年の開館以来、実施してきたあそびの企画を振り返り紹介するとともに、開館25周年に合わせ、今まで実施してきた特別企画をとりまとめた新たな視点で再構成し、人気のあったあそびを中心に会期中入替えながら、さまざまなあそびを展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○みんなであそぶプログラム 「どこだ？どこだ？25」「どろメイク」「ウソのまち」 「ムシコラージュ」</li> <li>○お誕生日だよ！シークレットプログラム 「ウォーターガンバトル」「アクロバットアニマルズ」</li> <li>○セルフのあそび 「アベコベさかさ動画」など</li> <li>○あつまるあそぶプログラム 「トーナメント線」「へんしん大仮面」 「数の顔写真」「さがしてみようここどこ」 「カレナガレ」</li> </ul>
冬季特別企画 「つなげる・つながる」	12/25(土) ～1/16(日)	3,860人	あそびの スタジオ など全館	<p>だれかと誰かがつながったり、なにかと何かを繋げたりしながら、一人だけ、ひとつだけでは体験できないつながるあそびを楽しんだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○みんなであそぶプログラム 「つながるスゴロク」「つながる〇〇」</li> <li>○セルフのあそび 「つながるマップ」「つなげてしりとり」 「つなげてことばをさがしてみよう」 「線をたどって『はなし』をつなげよう！」など</li> <li>○あつまるあそぶプログラム 「つながるアニメ実験室・コマドリ」 「つながるアニメ実験室・フィルム」</li> </ul>

<p>春季特別企画 「●▲■—カタチで あそぶ—</p>	<p>3/19(土) ~3/31(木)</p>	<p>2,927人</p>	<p>あそびの スタジオ など全館</p>	<p>●と▲と■という誰でもわかる、誰でも描けるシンプル なカタチにかこまれながら、たくさんのお遊びを楽 しんだ。 ○みんなであそぶプログラム 「カタチ！どこどこ？」「●▲■スタジオ」 ○セルフのお遊び 「●▲■でリズム」「●▲■をとぶ」 「カタチみるみる」「●▲■をたどる」 「●▲■で顔をかこう」など ○あつまるあそぶプログラム 「デカモトーク」 ○特別プログラム 「デカモトーク」:ココロ 「マシマスマシン」:大久保拓弥、手島拓実</p>
--------------------------------------	-----------------------------	---------------	-------------------------------	--

## (2) 一般活動事業

事業名	実施日	参加者	場所	内容
発見！ あそびの基地Ⅰ	4/13(火) ～7/21(水)	8,310人	あそびの スタジオ など全館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○随時参加のプログラム 「ハンティングワードトリプル」 「ハンティングワードクロス」</li> <li>○セルフのあそび 「ネガテレビ」「どのいろがすき?」「いろの影」 「おさんぼめいろ」 「”こどもの森”であそんでみよう!」など</li> <li>○あつまるあそぶプログラム 「クルクル」「モノでかおアニメ」「ウソ絵日記」 「よめない文字」 「こどもボランティアプログラム」 「あそびてつだい隊」 ・家族のなまえ ・かげで伝える ・アベコベさかさ</li> </ul>
発見！ あそびの基地Ⅱ	9/1(水) ～12/24(金)  〔9/16(木) ～25(土)〕	11,082人  中止	あそびの スタジオ など全館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○随時参加のプログラム 「ハンティングワードクロス」 「ハンティングワードトリプル」</li> <li>○セルフのあそび 「おさんぼめいろ」「ネガテレビα」 「”こどもの森”であそんでみよう!」 など</li> <li>○あつまるあそぶプログラム 「ムシコラージュ」「風景をさがしに行く」 「せんのと」 「あそびてつだい隊」 ・つながるスゴロク(お題づくり) ・つながるスゴロク(ルーレットづくり)</li> </ul> <p>※9/16～25は、公園整備による全面停電のため臨時休館となり、プログラムも中止</p>
発見！ あそびの基地Ⅲ	1/18(火) ～3/18(金)	4,216人	あそびの スタジオ など全館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○随時参加のプログラム 「ハンティングワードクロス」 「ハンティングワードトリプル」</li> <li>○あそび実験工房 「●▲■プリント」:スロメ 「みんな年表」:松村淳子</li> <li>○セルフのあそび 「おさんぼめいろ」「ネガテレビα」 「”こどもの森”であそんでみよう!」 「つながるスゴロク(フリーVr.)」 など</li> <li>○あつまるあそぶプログラム 「つながる○○」「はながモジ」 「あそびてつだい隊」 ・○△□の張り子をつくる</li> </ul>

## (3) 集団活動事業

事業名	実施日	参加者	場所	内容
ACCC第1回 土どろ・ ウォーキング	5/29(土)	8人	あそびの スタジオ・ 愛知県 陶磁美術館・ 2館をつなぐ ルート	センターから陶磁美術館まで歩きながら、さまざまな場所で土を採取し、土や泥の色、形、状態などを見比べ、陶磁美術館では、学芸員の案内で作品鑑賞をした。
ACCC第2回 「チーム○△□ のおおきな太陽 をかこう」	7/24(土)	10人	チャレンジタワー	開館25周年を記念し、「チーム○△□」による特別プログラムを実施。 チャレンジタワーの床いっぱいに広げた大きな紙に、絵の具とデッキブラシを使って、大きな太陽を描いた。 描いた「おおきな太陽」は、描いていく過程の動画とともにチャレンジタワー内に展示し紹介した。
ACCC第3回 土を焼く	10/10(日) 11/21(日) 11/23(火祝)	延べ 36人	そとのひろば など	「焼く」をテーマにしたプログラム。1日目は、さまざまな土や道具を使い焼くものをつくった。2、3日目は、焼かれることにより変化していく過程の不思議やおもしろさを体験した。
ACCC第4回 子ども研究員	11/28(日)	6人	あそびのスタジオ2他	メディアや情報との関係について総合的に研究を行う大学と連携して遊具やあそびのプログラムの開発及び実験の場として当センター内に設置された「メディア実験室」において、「子ども研究員」として、じっくりプログラムを体験し、意見や感想を報告してもらった。

## (4) 屋外環境づくり事業

事業名	実施日	参加者	場所	内容
○△□広場計画	常時	—	そとのひろば	子ども、スタッフ、ボランティア、デザイナー、皆が輪(○)になって参画(△)し、広場(=Square、□)をつくる計画を進めた。長期的視野で、歩きたくなる、そっと耳を澄ませてみたくなる、においをかいでみたくなる様な気づきにつながる広場を目指した。 環境デザイン:石松丈佳 (名古屋工業大学教授)
トマトンネル そとのひろば 整備	5月～ 随時	—	そとのひろば	新型コロナウイルス感染防止により、スタッフが竹をアーチ状に組んでトマトのトンネルをつくるとともに畑の整備を行い季節の作物や草花を楽しむ場をつくった。SNSで準備や制作の様子を発信した。
○田 そとのひろば 整備	6月～ 随時	—	そとのひろば	6月に田んぼを丸くを整備し、水を張って田植えを行い、10月に稲刈りを行った。また、その様子を季節の風景とともにSNSで発信した。

※参加者数はカウントしていません。

## (5) 他団体等との共同事業

事業名	実施日	参加者	場所	内容
海南こどもの国との共同事業	5/1(土)～5(水祝)	1,250人	海南こどもの国	海南こどもの国へのプログラム提供 「ハンティングワード」を実施するにあたりプログラムを提供した。
ACCC 土どろ・ウォーキング	5/29(土)	8人 (再掲)	あそびのスタジオ・愛知県陶磁美術館・2館をつなぐルート	愛知県陶磁美術館との連携事業 センターから陶磁美術館まで歩きながら、さまざまな場所で土を採取し、土や泥の色、形、状態などを見比べ、陶磁美術館では、学芸員の案内で作品鑑賞をした。
みどりの学習教室	7/27(火)～30(金)	146人	緑化センター	緑化センターへのプログラム提供 「ウソのもり」を実施するにあたり、あそびのキットを貸出し、プログラムを提供した。
第8回全国児童館・科学館・美術館対抗KAPLA@大会in愛知県児童総合センター	8/21(土)～8/28(土)	37組 124人	チャレンジタワー	カプラジャパン(有限会社アイ・ピー・エス)との共同開催事業 新型コロナウイルス感染防止のため、組数やカプラの個数制限などを行い実施した。カプラで自由に好きな形をつくって、参加希望者に大会へのエントリーを行った。
リニモたんけん隊	中止	—	リニモコーナーからリニモ車両基地	愛知高速交通(株)との連携事業 リニモの乗車体験とリニモの車両基地の見学をする予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。
海南こどもの国との共同事業	10/2(土)～3(日)	337人	海南こどもの国	海南こどもの国へのプログラム提供 「ハンティングワードクロス」を実施するにあたり、プログラムを提供した。
ACCC 土を焼く	10/10(日) 11/21(日) 11/23(火祝)	延べ 36人 (再掲)	そとのひろばなど	愛知県陶磁美術館との連携事業 「焼く」をテーマにしたプログラム。1日目は、さまざまな土や道具を使い焼くものをつくった。2、3日目は、焼かれることにより変化していく過程の不思議やおもしろさを体験した。
あいちワークショップギャザリング	11/14(日)	18人	椋山女学園大学 星が丘キャンパス	愛知ギャザリング研究会が主催する「あいちワークショップギャザリング」を椋山女学園大学とともに共催し、あそびのプログラム「モノでかお”アニメであそぼう」を実施した。 当初、8/28(土)に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、延期し実施。
アートと遊びと子どもをつなぐメディアプログラム「メディア実験室」	11/27(土)～28(日) 12/4(土)～5(日)	3,614人 (再掲)	あそびのスタジオなど	名古屋芸術大学、静岡理工科大学、情報科学芸術大学院大学、愛知淑徳大学との連携事業 メディアや情報との関係について総合的に研究を行う大学と連携して遊具やあそびのプログラムを開発及び実験の場として当センター内に「メディア実験室」を設置し、事業のイメージを具現化した遊具・あそびのプログラムを開発公開した。今回は、子どもたちの意見や感想を今後の活動に活かす目的の「子ども研究員」を募集した。

<p>国際芸術祭 「あいち2022」 ラーニング連携 事業 特別プログラム 猩々大発生 顔をつくる</p>	<p>2/11(金祝) 13(日) 19(土) 20(日)</p>	<p>74人</p>	<p>あそびのスタジオ1</p>	<p>国際芸術祭「あいち2022」ラーニング連携事業芸術祭で展示予定の「猩々」について、張り子の顔の型を土の粘土でつくった。</p>
<p>あいちワークショップギャザリングmini</p>	<p>3/24(木)</p>	<p>86人</p>	<p>椋山女学園大学 星が丘キャンパス</p>	<p>愛知ワークショップギャザリング実行委員会が主催する「あいちワークショップギャザリングmini」を椋山女学園大学とともに共催し、あそびのプログラム「そらとぶいきもの」を実施した。</p>

イ 開発・調査事業

(6) 遊具・あそびのプログラム開発

事業名	実施日	参加者	場所	内容
アートと遊びと子どもをつなぐメディアプログラム2021「汗かくメディア」選考会	4/11(日)	茂登山教授始め6名による選考会	研修室	当初、前年度3月下旬に実施予定をしていた選考会を4月に開催し、全国公募期間中(1/15～3/2)に応募のあった17作品の中から「汗かくメディア賞」3作品を選考した。
アートと遊びと子どもをつなぐメディアプログラム2021「汗かくメディア」受賞作品公開展示	10/16(土)～31(日)	813人	あそびのスタジオなど	全国公募し提案された作品の中から2021年の「汗かくメディア賞」3点を公開展示した。 ・「うらにわには2わうらには2わにわとりがいる:3D」:塩谷佑典 ・「超けんけんば」:身体企画ユニット ヨハク ・「だれかのみた風景をみにいく」:フジマツ 10/31(日):選考委員による見学・懇話会開催
アートと遊びと子どもをつなぐメディアプログラム「メディア実験室」	11/27(土)28(日) 12/4(土)5(日)	3,614人	あそびのスタジオなど	メディアや情報との関係について総合的に研究を行う大学と連携して遊具やあそびのプログラムを開発及び実験の場として当センター内に「メディア実験室」を設置し、事業のイメージを具現化した遊具・あそびのプログラムを開発公開した。今回は、子どもたちの意見や感想を今後の活動に活かす目的の「子ども研究員」を募集した。 ・感覚変容工房 トランス+ 「せんせーしょん」「なんせんす」 「スペクトラムリアリティ:子どもの場合」 ・静岡理工科大学 情報学部 「もじもじつけんワークショップ」「乗」 「なりきれ、標識さん!」「おのまとペポスト」 ・情報科学大学院大学 「ラウド!グラウンド!」「タッグでポン!」 「くねくねウォーキング!」 *企画・監修:名古屋芸術大学芸術学部 芸術教養領域 茂登山清文 *子ども研究員:11/28(日)

(7) アンケート等の実施

事業名	実施日	対象者	設置場所	内容
特別企画時アンケート	特別企画期間	来館者	インフォメーション	特別企画期間中に来館者に向けアンケートを実施した。
利用者満足度調査 秋期アンケート	11/4(木)～11(木)	来館者(大人と子ども)	館内	利用者満足度調査に関する実施要領に基づき、調査項目及び評価基準を設定したアンケート用紙に回答してもらい、結果を集計して分析や対応状況を記した報告書を作成し、今後の活動に活かしていくことを目的に実施した。

(8) 運営協議会

事業名	実施日	委員	場所	内容
運営協議会	7/28(水) 2/18(金)	12人 10人	研修室 館内	テーマ 7/28:コロナ対策の現状と今後の取組について 2/18:児童総合センターに期待すること

(9) 子どもが意見を述べる場の提供

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

ウ 養成・研修事業

(10) 県内市町村児童館とのネットワーク構築

事業名	実施日	参加者	場所	内容
県内市町村とのネットワーク構築	随時	登録件数 37市町村 200件	—	メーリングリストを活用しての情報提供をした。

(11) 愛知県児童館連絡協議会の事務局・役員としての参画

事業名	実施日	参加者	場所	内容
第1回児童厚生員研修会	7/9(金)	49人	清須市 市役所	「集団援助活動」(資格研修120分以上) 講師:愛知東邦大学 教育学部子ども発達学科 教授 伊藤龍仁
第2回児童厚生員研修会	10/8(金)	中止	日進市 市民会館	「地域福祉活動」(資格研修120分以上) 講師:ユマニテク短期大学幼児保育学科 講師 田村禎章
第3回児童厚生員研修会	2/4(金)	169人	オンライン	「配慮を要する児童の対応」(資格研修120分以上) 講師:あいち発達障害者支援センター 課長補佐 増田憲子 「安全指導・安全管理」(資格研修120分以上) 講師:京都市児童館学童連盟事務局 主幹 富田泰之
第1回ブロック研修会(西尾張)	6/9(水)	52人	一宮市 尾西生涯学習 センター	「表現活動」(資格研修90分以上) 講師:児童厚生1級指導員 梶 千春
第1回ブロック研修会(東尾張・知多)	6/10(木)	46人	東浦町 緒川コミュニティ センター	
第1回ブロック研修会(三河)	6/11(金)	34人	知立市 中央公民館	
第2回ブロック研修会(西尾張)	11/17(水)	48人	稲沢市 勤労福祉会館	「ゲーム・運動遊び」(資格研修90分以上) 講師:西尾張ブロック 児童厚生1級指導員 講師:東尾張・知多ブロック 児童厚生1級指導員 講師:三河ブロック 児童厚生1級指導員
第2回ブロック研修会(東尾張・知多)	11/18(木)	38人	常滑市 市民交流 センター	
第2回ブロック研修会(三河)	11/19(金)	31人	碧南市 市役所	

## (12) 市町村職員及び児童館職員に対する研修

事業名	実施日	参加者	場所	内容
児童館初任職員研修会	5/28(金)	105人	オンライン	「児童福祉行政の動向について」 子育て支援課:課長補佐 大谷美咲 「児童館の組織及び研修体系について」 センター職員 「児童館ってどんなところ」 センター職員
児童館職員研修会Ⅰ	6/29(火)	228人	オンライン	「児童館論Ⅰ」 「児童館論Ⅱ」 講師:東郷町兵庫児童館 館長 高阪麻子
児童館職員研修会Ⅱ	6/30(水)	181人	オンライン	「児童の発達理論」 講師:愛知淑徳大学 准教授 臨床心理士 高野恵代 「健全育成論」 講師:北名古屋市鍛冶ヶ一色児童館 館長 高橋由香里
児童館職員専門研修会	12/3(金)	34人	大ホール	「子どもたちの今と運動遊び」 講師:一般財団法人ルーデンスジャパン 代表理事 山田恭平
児童館館長研修会	3/4(金)	90人	大ホール・オンライン	「子どもは自ら育つ力を持っている ～引き算のススメ～」 「児童館が子どもの居場所となるためにすべきこと」 講師:こどもNPO/名古屋市緑児童館 副理事長/館長 塚本ガク

## (13) 子育て支援者または子育て支援のボランティア研修

事業名	実施日	参加者	場所	内容
子育て支援者または子育て支援のボランティア研修	中止	—	大ホール	「子どもたちの声を聞くために ～チャイルドラインの電話から」 講師:特定非営利活動法人チャイルドラインあいち 専務理事 高橋弘恵 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## (14) 講師派遣

事業名	実施日		場所	内容
みのむしデー 「積み木で遊ぼう」	6/12(土)	—	大府市 かんだ保育園 みのむしホール	親子で楽しむ企画で「積み木」をテーマにしたワークショップと講演
積み木のワーク ショップ	6/17(木)	—	豊田市 井上幼稚園	職員研修の一環として、積み木のワークショップを実施
サービスマーケティング 実習	6/25(金)	—	オンライン	愛知東邦大学教育学部子ども発達学科の学生に向けて、センターの活動紹介と役割についての講義
キッズステーション 開催講座 「パパとあそぼう！」	7/11(日)	—	758キッズステーション	愛知県児童総合センター共催講座 積み上げたり、ならべたりと、積み木を使った親子での遊びを通じて、パパと子どもがふれあう時間を提供し、子どもと遊ぶ大切さを感じてもらおう講座
幼稚園新規採用 教員研修	8/2(月)	—	愛知総合教育センター	あそびの捉え方と環境の構成についての講義と実習の指導

## (15) 愛知県地域活動連絡協議会の事務局

事業名	実施日	参加者	場所	内容
遊び場安全点検	7/15(木)	8人	大高緑地	子どもたちを事故や犯罪から守ることを目的に実施される「遊び場安全点検」に際して、事務局として関わった。
み子ネットフェスタ あいち	7/27(火)	47人	愛知県芸術 文化センター	各クラブの組織強化・活動内容の向上を目的に実施する「み子ネットフェスタあいち」に事務局として関わった。
交通安全活動	11/16(火)	27人	栄小公園及び周 辺交差点	地域社会における児童の交通安全に対する意識の啓発を図る「交通安全活動」に、事務局として関わった。

## (16) 関係機関との連携

事業名	実施日	参加者	場所	内容
全国児童館連絡協議会総会	6/24(木)	—	オンライン	全国児童館連絡協議会の総会に愛知県児童館連絡協議会事務局として出席
全国児童厚生員研究協議会役員会	7/20(火) 9/17(金) 10/26(火)	—	オンライン	全国児童厚生員研究協議会役員会に役員として出席
令和3年度児童厚生員資格認定委員会	8/19(木)	—	オンライン	認定児童厚生員資格の基礎科目のオンライン化と科目の有効期間についての会議に委員として出席
児童館の運営及び活動内容等の状況に関する調査研究	7月～3月 内5回	—	オンライン	子ども子育て支援推進調査研究事業「児童館の運営及び活動内容等の状況に関する調査研究」研究委員会に委員として出席
令和3年度子ども・子育て支援推進調査研究会事業研究委員会	9/10(金)	—	オンライン	令和3年度子ども・子育て支援推進調査研究会事業研究委員会の委員として参加
第17回全国児童館・児童クラブ宮城大会	11/7(日)	—	オンライン	第17回全国児童館・児童クラブ宮城大会に全国児童厚生員研究協議会の役員として参加

## (17) 近隣地域や公園他団体との連携

団体名	実施日	参加者	場所	内容
モリコロパークの体系的連携	8/24(火)	—	地球市民交流センター	モリコロパーク内で活動している各団体の施設担当者の連携と環境学習について各自の立場から意見を出し合う場にメンバーとして出席
こども未来館等に係る指定管理者候補者選定委員会	9/30(木) 10/11(月)	—	豊橋市子ども未来館	こども未来館等に係る指定管理者候補者選定委員会委員の委嘱依頼を受け委員に就任し、候補者選定委員会にて指定管理者の選定に関わった。
SDG's AICHI EXPO2021	10/23(土)	119人	AICHI SKY EXPO	子育て支援課の依頼により、SDG's AICHI EXPOにてセンターのあそびのプログラム「カプラ」と「ムシムシール」を実施した。
いいともあいちフェア	10/30(土)	87人	イオンナゴヤドーム前	子育て支援課の依頼により、いいともあいちフェアにて「家族のうれしい顔」写真撮影と展示を行った。 *愛知県とイオン株式会社との包括協定の取組みによる事業
エシカル×あいちフェスタ	11/7(日)	—	ナディアパーク 2Fアトリウム	愛知県主催イベント「エシカル×あいちフェスタ」にて、センターのあそびのプログラム「ハンティングワード」を提供した。 (県民生活課)
子育て応援の日「はぐみんデー」啓発キャンペーン	11/14(日)	171人	イオンモール 岡崎	子育て支援課の啓発キャンペーン「はぐみんデー」にて、センターのあそびのプログラム「ハンガでレング」を実施した。

## (18) 大学等の実習生受入

団体名	実施日	参加者	内 容
愛知東邦大学	7/9(金)～8/12(木) 内9日間	延べ28人	サービスマーケティングとして、県立児童館の役割や機能の習得と職場体験
名古屋経済大学 市邨高等学校	7/13(火)～14(水)	3人	インターンシップとして、県立児童館の役割や機能の習得と職場体験
愛知県立瀬戸北総合高等学校	7/28(水)～30(金)	2人	インターンシップとして、県立児童館の役割や機能の習得と職場体験
愛知県立大学	8/28(土)～29(日)	3人	実地演習 保育・施設実践演習

## (19) 大学生・児童委員等団体の見学の受入

団体名	実施日	場 所	内 容
瀬戸市ノベルティ こども創造館	6/9(水)	4人	児童総合センターの新型コロナウイルス感染防止対策についての説明と館内見学
京都市立 西京高等学校	10/14(木)	9人	施設見学と活動についての質疑応答
愛知県立大学 教育福祉学部 教育発達学科	11/10(水)	5人	センターの活動理念の理解と施設見学、あそびのプログラム体験等
浜松こども館	1/19(水)	中止	施設運営の概要説明と館内見学を予定していたが、見学中止の申し出があった。
一般社団法人 なないろにこり	2/8(火)	2人	センターの概要説明と施設見学
兵庫県立人と自然 の博物館	3/30(水)	4人	センターの活動とプログラムについての説明と施設見学

エ 普及・啓発事業

(20) あそびの相談事業

事業名	実施日	相談者	内容
物品貸出及びあそびのプログラム相談	4/1(木) ～3/31(木)	15市町 39件	地域の児童館職員等が自ら実施するあそびに関わる相談に応じ、物品の貸し出しを行うとともに、貸出物品の使用方法的案内やあそびの紹介を行った。 カプラ、アナログゲーム、ネフの積み木、「ごちゃまぜソックス」用靴下、LaQ、「ウソのもり」一式、など (別紙参照)

(21) 移動児童館事業

事業名	実施日	参加者	場所	内容
移動児童館	8/3(火) ～3/12(土) (9回)	250人	9市町の児童館、子育て支援センター等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなであそぶプログラム 4回 せんのとりで、ボン・バ・ボーンなど</li> <li>・おやこであそぶプログラム 4回 かみであそぶ、えがいてあそぶなど</li> <li>・お父さんとあそぶプログラム 1回 お父さんと運動会 (別紙参照)</li> </ul> <p>* 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、11箇所中止とした。</p>

## (22) 県内市町村の全児童館の交流大会

事業名	実施日	参加者	場所	内容
愛知県児童館連絡協議会50周年記念事業 第10回 元気スイッチon!! あつまれ! あいちのじどうかん  ～beyondコロナ やっぱり児童館って おもしろい!!～	10/10(日) 10/17(日) 10/31(日) 11/3(水祝)	396人	オンライン	愛知県児童館連絡協議会50周年を記念して、県内児童館・児童クラブの研究交流会をオンラインを使用して実施した。 ・開会式(10/10) ・基調講演(10/10) 「コロナに負けない!こどもの運動遊び」 講師:千葉工業大学創造工学部 教授 引原有輝 ・第1分科会(10/31) テーマ:ポジティブ 「コロナの今 ネガティブをひっくりかえそう」 アドバイザー:牛田潤子 ・第2分科会(10/17) テーマ:関わり 「みんなが主役だ!! ～子どもたちが輝く児童館～」 アドバイザー:高阪麻子 ・第3分科会(11/3) テーマ:遊び 「考えよう!やってみよう!楽しもう! めざせ 遊びの達人!」 ・第4分科会(10/10) テーマ:メンタル 「子どもとコロナ」 ～学童期の育ちと今後を考えよう～ 講師:高野恵代 ・第5分科会(10/10) テーマ:感染対策 「見つけよう!～今、自分たちでできること～」 講師:中川雅貴 ・閉会式(10/10) 出前じどうかんーあそびばー(10/10) ・出店団体:11団体 ・パフォーマンス団体:3団体 ・あそびば特別企画 「kajiiの日用品楽器コンサート ～食器は歌う～」  *当初対面開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン開催に変更し、日程を分散して実施
県内児童館の アピールカード展示	1/22(土)～ 展示中	—	あのねっとの へや ショーウィンドー	交流大会のために県内市町村の児童館が作成した児童館のアピールカードを展示し、来館者に児童館を紹介し来館を促した。

## (23) 子育てひろば(あのねっとのへや)の開設

事業名	実施日	参加者	場所	内容
子育てひろば開設 (あのねっとのへや)	常時	28,610人	あのねっとの へや	新型コロナウイルス感染防止の新しい生活様式を踏まえ、1日6回、1回あたり時間を50分間、組数を8～10組までに限定し開設。 親子がゆっくり遊べる空間を子育てひろばとして設置した。

## (24) 小さい子どもたちと親等のための遊びのプログラムの開発と提供

事業名	実施日	参加者	場所	内容
親子であそぶ トコトコプログラム	毎週 水曜日 (4月～3 月)	242組 545人	あのねっとの へやなど	1日あたりの参加組数を10組に限定し、未就園の子どもと親を対象とした遊びのプログラムを実施した。 「かみであそぶ」「つみきであそぶ」「音であそぶ」「えほんであそぶ」「えのぐであそぶ」など 9月(3回)、1月(1回)、2月、3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

## (25) 親子で遊ぶクラブ活動

事業名	実施日	参加者	場所	内容
あのねっとクラブ	中止	—	あのねっとの へやなど	ワクワクするような感覚的なあそびを中心に親子で楽しく遊ぶ5回連続のクラブ活動として、参加組数を10組(託児あり:5組、託児なし5組)とし、感染防止対策を講じて実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。 ※実施予定内容 1/27「ウゴイテ!あそぶ」 2/3 「ヘンシン!であそぶ」 2/11「パパと子でミニライブ+ママのジブンジカン」 2/17「えのぐ!であそぶ」 2/26「音♪であそぶ」

## (26) お父さん応援プログラム

事業名	実施日	参加者	場所	内容
アナログカフェ	毎月 第3日曜日 (4月～3 月)	164組 422人	あそび ステーション	新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施。 父子でアナログなカードゲームやボードゲームを体験し、父親が父親らしく子育てを楽しむきっかけづくりを行った。 *9月は公園整備に係る全面休園による臨時休館のため中止

## (27) 子育て支援の基盤づくり

事業名	実施日	参加者	場所	内容
児童福祉週間 関連事業 児童館こいのぼりが いっぱいプロジェクト 2021	4/20(火) ～5/30 (日)	—	アトリウム及びあ のねっとのへや	子どもたちの健やかな育ちと幸せを願い、春季 特別企画で実施した「黒のいろ」をうるこに見立 ててつくった大きなこいのぼりをアトリウムに展示 し、トコトコプログラム「こいのぼりであそぶ」で子 どもたちとつくったこいのぼりをあのねっとのへや に展示した。
児童福祉週間 関連事業 「ハンティングワード クロス」	5/1(土) ～23(日)	1,907人 (再掲)	館内	児童福祉週間に合わせ、親子で楽しめるプログ ラムとして文字をさがすあそびを実施した。
児童福祉週間 関連事業 「モノでかおアニメ」	5/1(土) ～16(日)	165人 (再掲)	あそびのスタジ オ2他	身近にある文房具や日用品を使って、いろい ろな表情の顔をつくっていく過程を撮影してアニメ ーションをつくった。撮影したものは、見るあそ びをとして「えほんのへや」で展示し、SNSでも 公開した。
児童福祉週間 関連事業 セルフタイマーで 撮る 「家族のうれしい顔」 写真募集	5/2(日) ～5(水祝)	70組 261人	コラボラボ	「児童福祉週間」に合わせ、家族がセルフタイ マーを使って「家族のうれしい顔」を撮影できる 特設スタジオを設営し、家族の絆を深めるきっか けをつくった。
セルフタイマーで 撮る 「家族のうれしい顔」 写真募集	7/22(木 祝) ～25(日)	75組 257人	コラボラボ	7月第4日曜日の「親子の日」にちなんで、セル フタイマーで家族全員の写真を撮り、家族の絆を 深めるきっかけをつくった。
「家族の日・家族の 週間」への協力	8月～11月	—	休憩スペース	館内休憩スペースに関連ポスターを掲示し、11 月の「家族の日・家族の週間」の周知普及を図っ た。
いいともあいち フェア	10/30(土)	28組 87人 (再掲)	イオンナゴヤ ドーム前	いいともあいちフェアにて「家族のうれしい顔」写 真撮影と展示を行い、多くの家族、親子に向け 活動を周知した。 ※愛知県とイオン株式会社との包括協定の取組 みによる事業
オレンジリボンキャン ペーン	11月	—	館内	児童虐待防止強化月間に館内にて、啓発ポス ター及びチラシを掲示配架し、強化に努めた。
「家族のうれしい顔」 写真展	12/24(金) ～2/9(水)	—	あのねっとの へや周辺	「児童福祉週間」や「親子の日」などに因んで セルフタイマーで撮った「家族のうれしい顔」の写 真173点を館内に展示した。 様々な家族の姿を実感することで、家族の在り 方を再認識し、絆を深めてもらうきっかけとした。

## (28) 年間活動報告書の作成・発行

事業名	発行月	部数		内 容
活動のまとめ	3月	500部	—	令和2年度の活動報告書(活動のまとめ)を発行し、県内児童館を始め関係機関に配布した。

## (29) 広報誌等の作成・発行

事業名	発行月	部数		内 容
ACCレター	6月 11月 3月	1回あたり 15,000部	—	特別企画など、事業の紹介、お知らせと募集、特集記事等、児童総合センターの紹介及び情報提供をした。
広報用リーフレット	12月増刷	5,000部	—	家族・幼稚園・保育園・小学校などに向け、施設やあそびのプログラムの紹介用に常備しているリーフレットを増刷した。

## (30) あそびのプログラム集の発信

事業名	発行月	部数		内 容
あそびワンダーブック2022	3月	800部	—	あそびの動画を発信すると同時に、動画紹介の案内状を発行。 動画にすることで、分かりやすく手軽に利用してもらうことを目的にあそびの普及を図った。

## (31) ポスター・チラシなどの作成・配布、その他広報

事業名	発行月	部数		内 容
2021汗かくメディア受賞作品公開展示 チラシ	8月	10,000部	—	アートと遊びと子どもをつなぐメディアプログラム「2021汗かくメディア」の受賞作品を公開展示にあたり、チラシを作成し、県内児童館及び関係機関に送付して利用促進を図った。
愛知県児童館連絡協議会 50周年記念事業 第10回「元気スイッチon!!あつまれ!あいちのじどうかん」 チラシ	9月	3,000部	—	第10回「元気スイッチon!! あつまれ! あいちのじどうかん」開催にあたり、大会の内容やスケジュール、参加申込方法を載せた大会チラシを作成し、広く参加を呼びかけた。
ACCBOOK 紹介カード	10月	10,000部	—	子育て支援の一環として、近隣市町の乳幼児健診時に配布を依頼し、センター来館時引換に「ACCBOOK」をお渡しし、利用のきっかけとする。
アートと遊び子どもをつなぐメディアプログラム「メディア実験室」 チラシ	11月	10,000部	—	アートと遊びと子どもをつなぐメディアプログラム「メディア実験室」を紹介するチラシを作成し、利用促進を図った。
汗かくメディア報告書	3月	1,300部	—	アートと遊びと子どもをつなぐメディアプログラム「2021汗かくメディア」で受賞した作品が具現化された様子を選考委員のコメントとともに掲載し、広くその先駆的なあそびを紹介した。

愛知県児童館連絡協議会 50周年記念事業 第10回「元気スイッチon!!あつまれ!あいちのじどうかん」 report	3月	1,000部	—	愛知県児童館連絡協議会50周年記念事業第10回「元気スイッチon!!あつまれ!あいちのじどうかん」の開催後、その概要を報告書として取りまとめ、参加者を始め多くの方に活動の内容を周知した。
児童総合センター 紹介動画作成	3月	—	—	児童総合センターで遊ぶ子どもたちや家族の様子を紹介する動画を作成し、来館のきっかけとなるようセンターの活動の周知を図った。
事業名	発行月		場所	内 容
マスメディアへの 情報提供及び 取材協力	随時	—	—	センターの活動を知ってもらうため、様々な機会を捉えてタイムリーな情報提供を行い、取材にも積極的に協力した。
愛・地球博記念公園 との広報活動に おける相互協力	随時	—	愛・地球博 記念公園	広報活動における相互協力 公園内への広報誌ACCレターや事業チラシ等の 掲示・配架、看板設置 公園内イベントチラシへの情報提供や広報協力 など
リニモとの広報活動 における相互協力	随時	—	リニモ駅舎	広報活動における相互協力 愛知高速交通株式会社に依頼し、広報誌ACC レターや事業チラシ等を駅舎内に配架 館内リニモコーナーなどにおけるリニモパンフ レットの配架など
事業名	発行月	部 数	場 所	内 容
愛知県陶磁美術館 との広報活動に おける相互協力	随時	—	愛知県 陶磁美術館	広報活動における相互協力 美術館内への広報誌ACCレターや事業チラシ 等の配架 児童総合センターの情報提供や美術館の事業 ポスター・チラシの掲示・配架など
SDG's AICHI EXPO2021	10/23(土)	300部	AICHI SKY EXPO	SDG's AICHI EXPOの子育て支援課ブースに て、センターのあそびの実施と施設紹介のリーフ レットを配布した。
いいともあいち フェア	10/30(土)	200部	イオンナゴヤ ドーム前	いいともあいちフェアの子育て支援課ブースに て、センターのあそびの実施と施設紹介のリーフ レットを配布した。
ACC BOOK 紹介カードの配付	12/1(水)	3,400部	長久手市 瀬戸市 日進市	小さな本「ACC BOOK あかちゃんとわたし」をプ レゼントして赤ちゃんの誕生を祝福するとともに、 子育てを応援する児童総合センターを知ってもら うため、近隣3市に引き続き協力を仰ぎ、3ヶ月 健診時に紹介カードの配付を依頼し、長期的な 利用者の確保に努めた。

オ その他

利用促進

事業名	実施日		場所	内容	
利用促進策	開館25周年記念事業	7/22(木祝) ~8/31(火)	—	館内	開館からのあそびの企画の紹介とあそびを再構築した「みんな・あそぶ！展1996-2021」を実施し、館内全体をさまざまなあそびと展示を楽しむ環境をつくり、利用促進を図った。 また、記念プログラムとして、人気のある「ウォーターガン・バトル」を感染症対策もあそびの一部として取り入れて実施した。
食堂の運営	食堂ガーデン整備	随時	—	レストラン入口の庭	レストラン入口付近を食堂ガーデンとして年間を通して整備し、野菜の苗などの植付を行い、収穫したものを料理に使用し季節感や彩を演出した。

令和3年度 移動児童館実施一覧表

番号	実施年月日	市町村名	実施会場	プログラム			実施プログラム名	参加者計
				おやこ	みんな	父		
1	8月3日 (火)	東浦町	緒川児童館		○		せんのとりで	38
2	8月29日 (日)	知多市	知多市ふれあいプラザ				音♪であそぶ	中止
3	8月30日 (月)	知立市	花山児童センター				せんのとりで	中止
4	9月4日 (土)	弥富市	弥生児童館				おみくじら	中止
5	9月9日 (木)	幸田町	上六栗子育て支援センター くりくりひろば				土であそぶ	中止
6	9月17日 (金)	東郷町	兵庫児童館				土であそぶ	中止
7	9月25日 (土)	豊明市	二村児童館				うごく土のまち	中止
8	10月5日 (火)	一宮市	浅井児童館	○			えがいてあそぶ	23
9	10月16日 (土)	刈谷市	小山託児ルーム			○	お父さんと運動会	18
10	10月26日 (火)	蟹江町	蟹江児童館	○			かみであそぶ	34
11	11月17日 (水)	東栄町	子育て支援センターにこにこ広場	○			かみであそぶ	21
12	11月20日 (土)	春日井市	春日井市交通児童遊園		○		タイムドカン	15
13	11月26日 (金)	あま市	美和つどいの広場 (美和児童館内)	○			えがいてあそぶ	26
14	12月24日 (金)	長久手市	長久手南児童館		○		せんのとりで	27
15	1月17日 (月)	愛西市	草平児童館(遊戯室)		○		ボン・バ・ボン	48
16	1月29日 (土)	高浜市	翼児童センター				せんのとりで	中止
17	2月13日 (土)	小牧市	小牧児童館				タイムドカン	中止
18	2月16日 (水)	豊橋市	吉田方保育園				えがいてあそぶ	中止
19	2月27日 (日)	日進市	にしん子育て支援センター				お父さんと運動会	中止
20	3月12日 (土)	稲沢市	平和さくら児童館				ピクスボックス	中止
				4	4	1		
				9回				250

令和3年度 あそびの相談事業(物品貸出及びあそびのプログラム相談) 実施一覧表

番号	貸出期間	相談者		内容
1	4月6日～4月20日	長久手市	青少年児童センター	LaQ
2	4月20日～4月27日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
3	4月27日～5月11日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
4	4月28日～5月12日	春日井市	グルッポふじとう児童館	ドラムサークル用ドラム
5	6月1日～6月15日	津島市	中央児童館	アナログゲーム
6	6月17日～6月24日	刈谷市	なのはな児童館	カプラ
7	6月19日～7月3日	東郷町	兵庫児童館	「ごちゃまぜソックス」用靴下
8	6月23日～7月7日	春日井市	グルッポふじとう児童館	ドラムサークル用ドラム
9	6月23日～6月29日	東郷町	中央児童館	ネフ積み木
10	6月25日～6月30日	東郷町	南部児童館	カプラ
11	7月5日～7月19日	長久手市	長久手北児童館	アナログゲーム
12	7月13日～7月30日	津島市	中央児童館	カプラ
13	7月18日～8月1日	豊田市	緑化センター	「ウソのもり」一式
14	7月19日～7月30日	長久手市	長久手北児童館	LaQ
15	7月20日～8月1日	小牧市	小牧南児童館	カプラ
16	7月26日～7月31日	長久手市	長久手西児童館	「ウソのもり」一式
17	7月26日～8月5日	あま市	甚目寺北児童館	「ごちゃまぜソックス」用靴下
18	7月27日～8月10日	尾張旭市	本地ヶ原児童館	アナログゲーム
19	8月5日～8月16日	稲沢市	大里オリーブ児童センター	カプラ
20	8月5日～8月17日	一宮市	萩原児童館	カプラ
21	8月19日～9月1日	長久手市	長久手西児童館	LaQ
22	8月20日～9月1日	長久手市	長久手北児童館	アナログゲーム
23	10月8日～10月18日	尾張旭市	本地ヶ原児童館	カプラ
24	11月4日～11月18日	長久手市	長久手北児童館	ネフ積み木
25	11月17日～11月24日	春日井市	春日井市レク指導者クラブ ピエロ	「ごちゃまぜソックス」用靴下
26	12月3日～12月16日	長久手市	上郷児童館	ネフ積み木
27	12月19日～1月9日	稲沢市	大里東チューリップ児童センター	「ごちゃまぜソックス」用靴下
28	12月27日～1月7日	長久手市	長久手西児童館	カプラ
29	12月28日～1月4日	弥富市	海南こどもの国	音響設備一式
30	1月4日～1月18日	尾張旭市	本地ヶ原児童館	カプラ

令和3年度 あそびの相談事業(物品貸出及びあそびのプログラム相談) 実施一覧表

番号	貸出期間	相談者		内容
31	1月4日 ～ 1月18日	長久手市	長久手北児童館	「はかる?!〜これくらいってどれくらい」一式
32	1月26日 ～ 2月9日	高浜市	翼児童センター	「せんのとりで」一式
33	2月23日 ～ 3月9日	高浜市	高取児童クラブ	アナログゲーム
34	3月12日 ～ 3月16日	刈谷市	東刈谷市民センター	キューボロ
35	3月13日 ～ 3月27日	清須市	星の宮児童センター	カプラ
36	3月15日 ～ 3月29日	長久手市	長久手北児童館	「ウソのもり」一式
37	3月23日 ～ 3月30日	半田市	乙川児童センター	「ごちやまぜソックス」用靴下
38	3月24日 ～ 4月5日	長久手市	青少年児童センター	LaQ
39	3月29日 ～ 4月12日	長久手市	長久手北児童館	アナログゲーム

別表 2

(1) 施設利用状況

(△は減を示す)

事業計画		利用者数		差引増減	
入場者数	うち有料者	入場者数	うち有料者	入場者数	うち有料者
380,000 人	145,300 人	170,564 人	69,824 人	△ 209,436 人	△ 75,476 人

(2) 施設利用料金収入状況

事業計画	収入金額	差引増減
43,400,000 円	20,914,320 円	△ 22,485,680 円